



2013年3月 記載要領変更に伴う改訂

**第2類
医薬品**

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。
また、必要な時読めるよう大切に保管してください。



目 薬

目の疲れ、充血に

ノアールワン

ビタミンB₁₂・B₆配合
つらいときによく効きます

- 目の疲れに効果をあらわすビタミンB₁₂・B₆を配合しています。
- 紫外線などによる目の炎症にグリチルリチン酸二カリウムが、結膜の充血にはナファゾリン塩酸塩が効果をあらわします。
- 防腐剤を含まない1回使いきりタイプの目薬です。目にやさしいさしごこちです。

⚠ 使用上の注意



■ 相談すること

- 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください
 - (1) 医師の治療を受けている人。
 - (2) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - (3) 次の症状のある人。
はげしい目の痛み
 - (4) 次の診断を受けた人。
緑内障
- 使用后、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性がありますので、直ちに使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください



関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
目	充血、かゆみ、はれ

- 次の場合は使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください
 - (1) 目のかすみが改善されない場合。
 - (2) 5～6日間使用しても症状がよくならない場合。

[効 能]

目の疲れ、目のかすみ(目やにの多いときなど)、結膜充血、眼瞼炎(まぶたのただれ)、紫外線その他の光線による眼炎(雪目など)、ハードコンタクトレンズを装着しているときの不快感、目のかゆみ、眼病予防(水泳のあと、ほこりや汗が目に入ったときなど)

[用法・用量]

1日3～6回、1回1～3滴点眼します。

ご使用法



①容器の先端を無理にひっぱらず、ゆっくり回して開けてください。



②2～3滴捨てたあと、1回1～3滴を点眼してください。(1本で両目に点眼できます。)



③点眼のときは目から離してください。

- 容器には多めに薬液が入っています。一度開封したものは薬液が残っていても必ず捨ててください。
- 本品は光による薬液の変質を防ぐため、着色した容器とアルミ袋を使用しています。保管の際は箱に戻すなど光が当たらないようにしてください。

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 定められた用法・用量を厳守してください。
- (2) 過度に使用しますと、異常なまぶしさを感じたり、かえって充血を招くことがあります。
- (3) 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (4) 開封の際に、いきおいよく開封したり、強く押えて開封すると薬液が飛び散ることがありますので、ゆっくり開封してください。
- (5) 使用の際には、最初の2～3滴は点眼せずに捨ててください。
- (6) 容器を開封するとき、切り方によっては切り口に凹凸が生じる場合もありますので、容器の先端が目には触れないように注意してください。
- (7) 容器の先をまぶた、まつ毛に触れさせないでください。また、混濁したものは使用しないでください。
- (8) 本剤は防腐剤を含まない1回使いきりタイプの目薬ですので、使用後の残液は捨ててください。
- (9) ソフトコンタクトレンズを装着したまま使用しないでください。
- (10) 点眼用のみ使用してください。

〔成分・分量と働き〕100mL中(1本0.5mL)

成分	分量	働 き
ビタミンB ₁₂	4mg	視神経の働きを整え、目の疲れを改善します。
ビタミンB ₆	100mg	
グリチルリチン酸 二カルウム	50mg	結膜の充血、紫外線などによる目の炎症、まぶたのただれに効果をあらわします。
ナファソリン塩酸塩	3mg	結膜の充血を改善します。

添加物として、塩化Na、塩化K、ホウ酸、pH調整剤を含有します。

〈成分・分量に関連する注意〉

本剤の点眼後、口中に甘味を感じることがありますが、これは本剤に含まれるグリチルリチン酸二カルウムが涙道を通して口中に伝わってくるため、ご心配ありません。

◎保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光や蛍光灯の光に当たらないようにして、なるべく涼しい所に保管してください。
(ビタミンB₁₂は光に当たると分解して退色します。)
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。
(誤用の原因になったり品質が変わるおそれがあります。)
- (4) 他の人と共用しないでください。
- (5) 使用期限をすぎた製品は、使用しないでください。
- (6) 本剤は、ピンク色の目薬ですから、衣服につかないように注意してください。もし衣服についたときは、すぐに水で洗い流していただければシミになりません。
- (7) スポンの後ろポケット等に携帯すると、容器が開封されてしまうことがありますので、ご注意ください。



副作用被害救済制度のお問い合わせ先
(独)医薬品医療機器総合機構
<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>
電話 0120-149-931(フリーダイヤル)

本製品についてのお問い合わせは、お買い求めの
お店又は下記にお願い申し上げます。
佐藤製薬株式会社 お客様相談窓口
電話 03(5412)7393
受付時間：9:00～17:00(土、日、祝日を除く)

製造販売元
佐藤製薬株式会社
東京都港区元赤坂1丁目5番27号